

次世代
ふちのベ
ニュース

Vol.30

淵野辺駅南口周辺まちづくり事業（第1ステップ）の事業手法を定めるとともに、事業スケジュールを見直しました。

また、日本大学理工学部まちづくり工学科主催により、約40名の学生が参加し、淵野辺をテーマとした「まちづくりワークショップ」が開催されました！

第1ステップの事業手法は「PFI手法」を基本とします。

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～」に基づき、令和7年6月に民間事業者への事前アンケートを実施し、その結果等を踏まえ、第1ステップの事業手法は「PFI手法」を基本とします。

PFI手法とは、PFI法に基づき、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力、技術的能力を活用して、効率的かつ効果的に実施し、市民サービスの向上やトータルコストの削減を図る手法です。

●想定される主な業務内容及び公民法割分担

<●青字：民間事業者に委ねるもの>

PFI手法だと、複合施設や鹿沼公園の運営は全て民間事業者が行うの？

⇒まちづくりプランにおいて、以下のとおり定めています。

◇民間活力を導入することで、効率的な施設の管理、効果的なサービスの提供を目指す。

◇市が直接実施するべきものは、引き続き直営とする。

名称	主な業務内容
共通業務	●建物設備、備品の保守管理業務 ●清掃や警備業務(利用者駐車場含む。)等
鹿沼公園	●公園施設の管理、 ●スポーツ施設の管理・運営等
図書館機能	○図書館運営業務(図書の出貸・返却、視聴覚サービス、レファレンス、配架、書架整理等) ○図書館事業の企画・実施
公民館機能	○関係団体等との調整、公民館事業の企画・実施 ●貸室の管理・運営等
まちづくりセンター機能	○各種手続きに係る窓口業務 ○地域振興に関すること(連携及び支援)
青少年学習センター機能	○関係団体等との調整及び実行委員会事業の企画・実施 ●貸室の管理・運営及び青少年学習センター事業(一部)等
国際交流ラウンジ機能	○国際交流ラウンジ事業の企画・実施 ○外国人相談受付等
児童館機能	●児童の健全育成指導、安全確保 ●児童向け事業の企画・実施等

現在、実施方針（事業の目的や範囲、市と民間事業者の役割分担の考え方、事業者選定の手続きなど、事業の進め方を定めるもの）や要求水準書案（民間事業者に対して市が最低限求める施設やサービスの水準を定めるもの）の公表に向けた準備を進めています。

事業スケジュールの見直しについて

建設業界の人手不足や、働き方改革関連法施行に伴う労働環境の変化により、工事期間を長く設定する必要があるなどの民間事業者からの意見を踏まえ、事業スケジュールを見直しました。引き続き、事業の着実な推進に向けて取り組んでいきます。

まちづくりプランにおけるスケジュール	見直し後のスケジュール
令和6年～8年度 アドバイザリー業務委託	令和6年～8年度 アドバイザリー業務委託
令和7年度 整備に当たっての基礎調査	令和7年度 整備に当たっての基礎調査
令和8年度 事業者決定	令和8年度 事業者決定
令和8年～9年度 鹿沼公園・複合施設設計	令和8年～9年度 鹿沼公園・複合施設設計
令和9年度～ 鹿沼公園整備・複合施設建設	令和9年度～ 鹿沼公園整備・複合施設建設
令和11年度 一部供用開始(複合施設)	令和12年度 一部供用開始(複合施設)
令和12年度 全面供用開始(鹿沼公園)	令和13年度～ 既存施設解体
既存施設解体	令和15年度 全面供用開始(鹿沼公園)

※鹿沼公園整備は可能な限り既存の公園施設を供用しながら施工します(整備が済んだゾーンは先行して供用を開始します)。

日本大学の学生の皆さんが将来の「淵野辺のまち」を考えました！

本年5月から7月にかけて、淵野辺地区のまちづくりをテーマに、日本大学理工学部まちづくり工学科主催により、学生（約40名）が参加する全3回の「まちづくりワークショップ」が開催され、学生グループでの現地まち歩きや、学生と地域の皆さんや市関係職員との意見交換等が行われ、最後に学生が考える将来の「淵野辺のまち」について、検討成果の発表がありました。

第1回ワークショップ

【日時】令和7年5月17日(土) 午前9時～正午 【場所】大野北公民館及び淵野辺駅南口周辺

【出席者】日本大学学生、教員、市関係職員

【内容】市関係職員により市の概要、淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて説明を行った後、事業の対象となる現地のまち歩き調査を行いました。

●市関係職員の説明を熱心に聞く学生の様子



●淵野辺駅南口周辺のまち歩き調査の様子



第2回ワークショップ

【日時】令和7年6月7日(土) 午前9時30分～午前11時30分 【場所】大野北公民館

【出席者】日本大学学生、教員、地域の皆さん、市関係職員

【内容】6班に分かれた学生が、それぞれ検討してきたテーマを元に、地域の皆さんと一緒にワークショップを行いました。学生からの質問に対し、地域の皆さんから、まちづくりを考える上でのアドバイスやヒントとなる点が伝えられるなど、いずれの班も活発な意見交換が行われました。

第3回ワークショップ

【日時】令和7年7月26日(土) 午前9時30分～正午 【場所】青少年学習センターホール

【出席者】日本大学学生、教員、地域の皆さん、市関係職員

【内容】学生が班ごとに、「淵野辺のまち」の絵姿を検討成果として発表しました。

発表後の講評では、地域の皆さんや市関係職員からたくさんの質問や意見が出され、活発な意見交換が行われるなど、実りのある発表会となりました。

●発表会の様子



●班ごとの発表テーマ

班	テーマ	班	テーマ
1	宇宙と知の森⇄淵野辺プラザ⇄ 鹿沼公園の拠点化と駅前道路の整備	4	漕ぐほど暮らしが廻るまち ～淵野辺自転車まちづくり提案～
2	まちの縁側 ～まちの内と外、淵野辺駅と鹿沼公園を ゆるやかにつなぐ～	5	⇄働く・支える・暮らす⇄が完結する まちづくり ～商店街から広がる暮らしの輪～
3	ふちのべのわ世代間リレー	6	未来の学園都市

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/machitsukuri/1015393/>



★次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ先はこちらです。

【事業全体について】 政策課 (電話：042-769-8203)

【公園について】 公園課 (電話：042-769-8243)

【まちづくりについて】 都市計画課 (電話：042-769-8247)

【公共施設について】 生涯学習課 (電話：042-769-8286)

E-mail : seisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

日本大学主催の「まちづくりワークショップ」
について、詳しくは上記のホームページを
ご覧ください！



さがみん